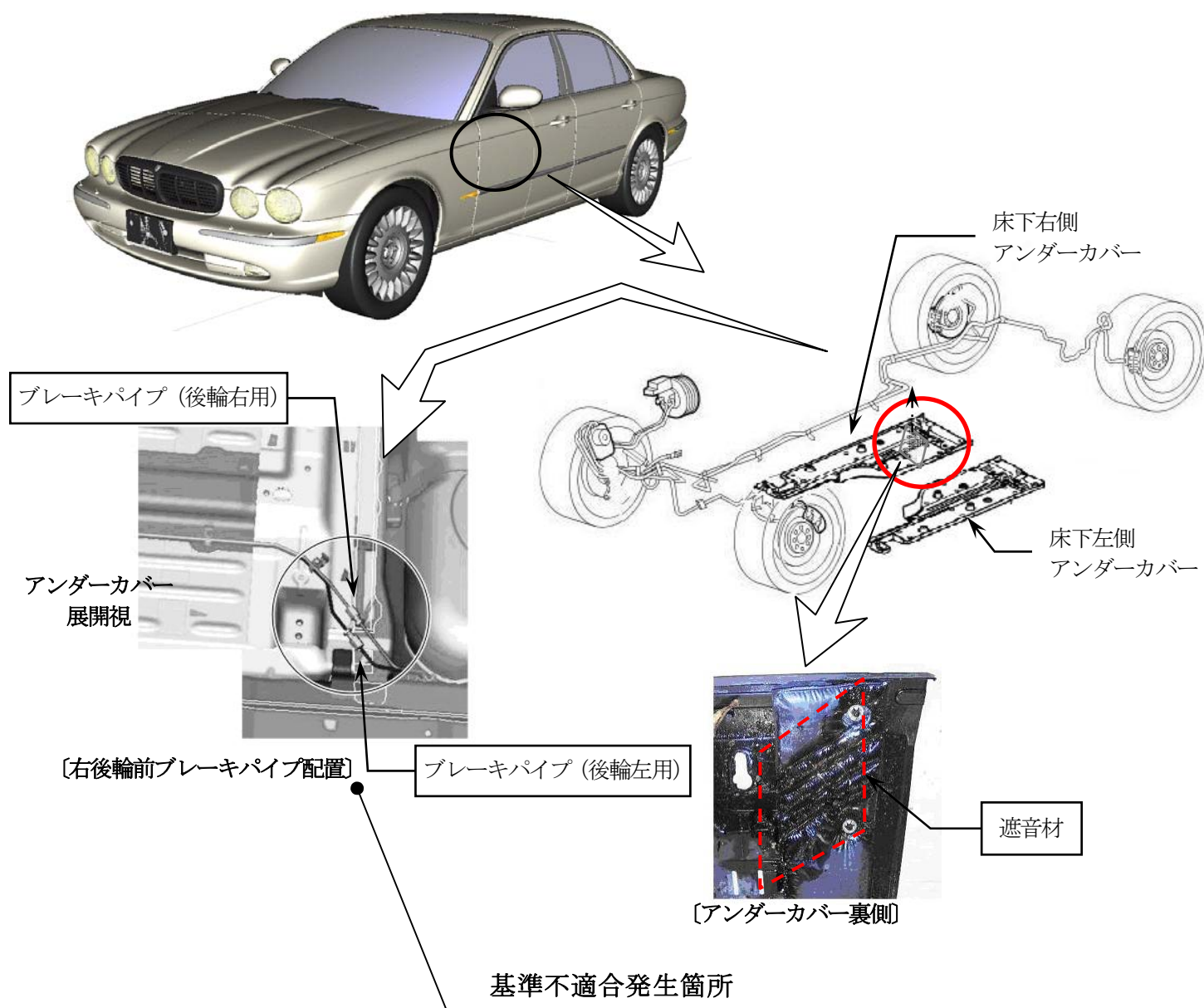


改善箇所説明図



右後輪前の床下にあるリヤブレーキパイプにおいて、アンダーカバー裏側の遮音材の形状が不適切なため、当該遮音材とのすきまに泥がたまることがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該パイプに錆が発生し、穴が開きブレーキ液が漏れ、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、遮音材を除去する。

また、当該ブレーキパイプの錆の有無を点検し、錆が発生しているものは新品と交換する。

〔改善後の識別〕

右側アンダーカバー後端に白、又は黄色ペイントを塗布する。

注： は交換、又は除去する部品を示す。